【構造化抄録の書き方】

構造化抄録（Structured Abstracts）とは、学会発表や論文に掲載された抄録を、研究に最低限必要な情報が受け手に短時間で理解可能にするための方法の一つです。一般的に IMRAD 方式（Introduction, Methods, Results And Discussion）や Haynes らが提案する 8 項目（目的、研究デザイン、セッティング、対象患者、介入、主なアウトカム評価、結果、結論）を用いた構造化抄録があります。

●「研究」における構造化抄録の記載方法

＜演題名＞

・もっとも関心のある事象（例えば診断、検査、介入など）を加えてください。
・疫学研究（量的・質的研究）の場合はタイトルの中に一般的な用語を用いて研究デザインを示してください。
・〜〜の検討のような曖昧な表現をさけてください。

＜本文＞

【目的】【方法】【結果】【結論】の項立てに沿って記載してください。考察は必要ありません。考察を書く場合は、結果と考察は厳密に区別してください。結論は得られた結果のみに基づいて記載してください。

【目的】研究に至る背景、理論的根拠、新奇性を示してください。可能な限り仮説を記載してください。

【方法】研究デザイン、データ取得方法、対象患者、サンプルサイズ、介入ないし暴露、主要評価アウトカムなどを記載してください。

【結果】

【結論】研究結果に基づき、飛躍のないように記載してください。本研究結果に基づかない主義主張は記述しないでください。

●「症例」における構造化抄録の記載方法

＜内容について＞

症例や経験、活動報告などの報告事項にどのような価値があるか、何が新規の知識として追加されるか、読者にわかるように記載してください。価値ある報告事項として下記のような内容があげられます。

・非典型的な臨床経過の報告
・新しい診断方法の報告
・新しいもしくは稀な有害事象の報告
・アウトカムを改善した介入の報告
・臨床ケアを改善した報告
・教育（臨床提示）

＜症例・経験・その他報告の場合の記載方法について＞

【背景（目的)】【臨床経過/活動内容など】【結論】の項立てに沿って記載してください。

【演題名】「〜の 1 例」、「症例報告」、「〜を経験して」「〜の取り組み」など、報告内容が明らかとなるタイトルにしてください。タイトル中に伝えたい内容が分かる言葉を加えてください。

【背景（目的)】報告にどのような価値があるか、何が新規の知識として追加されるか分かるように記載してください。価値とは例えば以下のことです

・非典型的な Clinical presentation の報告
・新しい診断方法の報告
・新しいもしくは稀な有害事象の報告
・アウトカムを改善した介入の報告
・Clinical care を改善した報告
・教育
・目的がある場合は背景内に記載してください。

【臨床経過/活動内容】

新規性、教育性価値が分かる内容にしてください。症例報告の場合は個人情報に留意し、個人が特定されないように留意してください。

【結論】この症例から得られる、他者への主なメッセージを記載してください。